

## 未来創造志塾 5期5回 (7月24日)

「言志四録」佐藤一斎

～ 人間を育成する決定的条件 ～

### 未来創造志塾 建塾の志

#### 目的

二十一世紀、新しい時代の大転換期を生き抜くための理念や経営の哲学を共に学び合う  
経世済民の高い志を持ち、日本人としての使命を探究し、切磋琢磨し合い、未来に向けての価値を  
創造し、共感の和を広げる。

#### 誓い

##### 一、大局観察

何事も高所、大局から、情勢判断する習慣を心掛けます。

##### 一、使命探究

人間の持つ無限の可能性を信じ、自らの使命を探求し、価値の創造に努めます。

##### 一、自己挑戦

常に智恵と向上心と勇気を忘れず、共に励ましあい、立派な日本人となることを目指します。

## 5期テーマ 東洋思想・哲学を学び、トップ 幹部に必須な人間学を身に付ける！

賢者は歴史に学び、愚者は体験に学ぶ、先賢に学んで自分を練る」

講義主題 一、東洋思想を学び、価値観を高め、人間力の向上を目指す。

二、経営の原理原則を学び、戦略の仕掛けと仕組みを学ぶ。

三、お互いに価値観を語り合うことにより 志 使命を学び合う場とする。

第5期は、トップリーダー論 (帝王学) を東洋思想哲学から徹底的に学びます。

第5期予定	日程	テーマ
第1回	3月20日(月)	「荀子」人生で学ぶべきこと、リーダーシップとは？
第2回	4月24日(月)	「韓非子」 人を動かす帝王学を学ぶ！
第3回	5月22日(月)	「韓非子」 トップの為の組織論を学ぶ！
第4回	6月19日(月)	「忠臣蔵と山鹿兵法」 武士道の志
第5回	7月24日(月)	「言志四録」佐藤一斎 人間を育成する決定的条件を学ぶ
第6回	8月28日(月)	「貞観政要」 帝王学を学ぶ
第7回変更	9月19日(火) 亀戸	「貞観政要」 人間学・組織論を学ぶ
第8回変更	10月16日(月) 亀戸	「商経」 胡雪岩の商人の教え
第9回	11月20日(月) 亀戸	「商経」 用心観、機運観、時勢観、処世観を学ぶ！
第10回	12月18日(月) 亀戸	「安岡正篤」 人間学を学ぶ！
第11回	1月15日(月) 亀戸	「呉子」 実践兵法書 将の器を学ぶ！
最終回	2月19日(月) 亀戸	「曹操孫子注釈」 戦略・戦術策定の仕組みを学ぶ！

場所 : 地下鉄東陽町駅前、産業会館 (会議室)

会費 : 3000円 (会員 2000円) 宿泊研修は別途実費 (1万円予定)

## 5期第5回テーマ 言志四録 佐藤一斎 人間を育成する決定的条件を学ぶ!

参考テキスト:佐藤一斎「言志四録」を読む 神渡良平(致知出版)

### 今回のキーワード:「仮己と真己」「天と理」

西郷隆盛の座右の書「言志四録」? 南洲翁手抄言志録 101項(日向高鍋藩、秋月種樹偶評、M21年)  
奄美大島、徳之島、沖永良部島に流罪にて人間の中身が大きくなった。  
西南の変訴状「今般政府に尋問の筋之有り」

「以真己克仮己。天理也。以身我害心我。人欲也」真己が仮己を超えることが、天の理である。肉体的な欲望が心をくらませてしまうことは、悲しき人欲である。(録40? 南洲手抄82)

「提一燈。行暗夜。勿憂暗夜。只頼一燈。」提灯一燈あれば、暗夜も進めるのだ。暗夜を恐れず一はりの提灯を頼るように、ただ一つの真己を信じればよい。晩録13? 南洲手抄54)

「この世のすべてには、真の善悪と仮の善悪がある。仮の善悪とは、世間一般の判断のことで、これが必ず真の善に結びつくとは、限らないのだ。」晩録146? 南洲手抄73

佐藤一斎(美濃岩村藩家老の子、1772年生まれ)昌平坂学問所

弟子 西郷隆盛、佐久間象山、渡辺崋山、大塩平八郎、横井小楠、吉田松陰、小林虎三郎など  
藩主第3子(松平平 後の林述斎)の相手役

20歳 土籍離脱

34歳 林家塾長

42~53歳 言志録(随想録)

57~67歳 言志後録

67~78歳 言志晩録 70歳大学頭

80~82歳 言志? 録

88歳没 ……安政の大獄

朱子「近思録」

「天地の為に心を立て、生民の為に道を立て、去聖の為に絶学を継ぎ、万世の為に太平を開く」

朱子学 徳川幕府の官学 林羅山? 敬」

理「絶対的善、曲げることのできない絶対的ルールがある

世界の善悪は、人が主観的判断で決められるものではなく、法則として存在するのだ」

陽明学 王陽明 中江藤樹(日本陽明学の祖)? 「心即理」

理「普遍的絶対的善。人の心が感じ、判断できるもの

正しい純粋な良心「真己」

## 志こそが人間のレベルを決める

志というものは、充実した虚無的自覚に立つものでなければ、本物とはいえない (安岡正篤)

### 克己の工夫は一呼吸の間にあり」後録 34条

…克己の工夫は一呼吸の間にある。いろいろ思い悩むのではなく、即行動すべきだ…

天下のこと、もと順逆なく、我が心に順逆あり? 録 133

人は須らく自らを省察すべし。天何のゆえか我が身を生み出し、われをして果して何の用にか供せしむる」言志録 10条

### 天を自分の師とする (64P)

太上は天を師とし、その次は人を師とし、その次は経を師とす」言志録 2 条

??? 対話、対人力の極意 (別紙参照 図)

性は善なりといえども、しかし驅殻なければその善を行なうことあたわず。驅殻の設け、もと心の使役におもむきて、もって善をなさしむるものなり」言志録 109 条

### 自分に正直に生きよう(67P)

自ら欺かず。これを天につかえるという? 録 106 条

…人に対してではなく、自分自身に欺かない。至誠を尽くす。これを天に仕えるという…

およそ事をなすには、須らく天に事る心あるを要すべし。人に示すの念あるを要せず」言志録 3 条

### 見識、度量は培うもの (82P)

識量は知識と自ずから別なり。知識は外にありて、識量は内にあり」後録 210 条

…見識・度量と知識は別である。知識は外からくる、見識・度量は自分の内に養われるものである…

### 志を高く持つ (97P)

曙眼高ければ、すなわち理を見て岐せず」言志録 88条 手抄 6 条

…大所高所に目をつければ、道理が見えてきて、迷うことがない…

安岡正篤 思考の3原則 長い目 多面的 本質

太陽は夜が明けるのを待って昇るのではない。太陽が昇るから夜が明けるのだ。

明日がある、明後日があると考えている間は、なんにもありはしない。

肝心の「今」さえないんだから。

立志は高明を要す。著力は切実を要す。工夫は精密を要す。希望は遠大を要す。」? 録 26 条

## 自己を精錬する(110P)

「一箇の敬は許多の聰明を生ず。」言志録 156 条

…敬の心は人を聰明にする…己を愛するは善からぬことの第 1 なり(西郷隆盛)

人情の向背は敬と慢とにあり 恩怨は小事より起こる。慎むべし。』晩録 151 条

愛敬の二字は、交際の要道なり。』晩録 198 条

人を玩べば徳を喪い、物をもてあそべば志を喪う。』書経

## 人間のリーダーシップの本質

1. 人間的な魅力

2. 覚悟

3. 洞察力

??? 独りを慎む」孤独、寡黙、瞑想の中で人間力は培われる!

## 忙しいと言うのは禁句である(139P)

重職たる者、勤め向き繁多という口上は恥ずべきことなり。たとえせわしくとも、せわしと言わぬがよきなり。』重職心得箇条十七条 (岩村藩重臣にあてた処世訓)

## 春風の心を持つ人に人はなびく(145P)

春風をもって人に接し、秋霜をもって自らをつつしむ。』後録 33 条

晦における者はよく顕を見、顕による者は晦を見ず。』後録 64 条 手抄 27 条

…暗い所にいる者は、明るい所にいる者をよく見ることができるが、明るい所にいる者は暗い所にいる者の気持ちを解することはできない…

## 自己を確立する(164P)

士はまさに己れに在るものを持つべし。動天驚地極大の事業もまたすべて一己より締造す。』119 条

寛懐にして俗情にさからわざるは和なり。立脚して俗情に墮ちざるは介なり。』後録 111 条

…ゆったりとした心持で、普通の人々の考えにあえて逆らわないのが和である。自己の立場を守り、俗情に落ちないのが独立の気概である…(平和と独立)

??? 和して同せず、同して和せず」

心理はこれ豎の工夫、博覧はこれ横の工夫、豎の工夫は則ち深入自得し、横の工夫はすなわち浅易汎濫す。』晩録 63 条 手抄 65 条

…内面的に深く掘り下げていくこと、これは縦の工夫であり、広く知識を得ること、これは横の工夫である。縦の工夫は深く入って行って自らを鍛えることになるが、横の工夫は浅くて自分のものとはならず、こぼれ出てしまいやすい…

??? 死生観を深める。武士道はいかに生きるか?

## 真の自分をもって、仮の自分を克服する(176P)

「本然の**真己**あり、驅殼の**仮己**あり、須らく自ら認め得んことを要すべし」122条

…人間には善悪を判断できる本来の自分と、体に拘束された仮の自分とがある。このように自己が二つあることを認めて、仮の自分のために真の自分を駄目にはしない…

## 読書とは自己との対話である(186P)

「経書を読むは即ち我が心を読むなり、認めて外物となすこと勿れ。我が心を読むは即ち天を読むなり、認めて人心となすこと勿れ。」録3条

…聖賢の書物を読むといふことは、即ち自分の心を読むこと、即ち天の意図するところを読むことである。決して人の心と思ってはならない。…

? 読書は必然的に**内省の時間**であり、天との語り。瞑想の時なのである。

## 大志なき人間は大成できない(188P)

「凡そ学をなすの初めは、必ず大人たるを欲するの志を立てて、しかるのちに書読むべきなり、しからずして徒に聞見を貪るのみなれば、則ち恐らくは奢りを長じ、非を飾らん。これいわゆる寇に兵を仮し、盗に糧を資するなり、おそるべし。」録14条 手抄81条

? **初志一念** 知識の学問は傲慢になり、悪智恵。

学問は2つ

形而下学 物事の原理を探究? 数学 化学? 知識の習得

形而上学 宇宙の真理を探究? 哲学 思想? 人格形成

学問 学習 教育 勉強 訓練の違い

? 「書はみだりに読むべからず、必ず択びかつ熟するところありて可なり」一斉

「外馳を戒め、務めて**内省**に従う」王陽明

## 内省がもたらす英知(204P)

「わが言葉はわが耳**自ら聴く**べし。わが挙動はわが目**自ら視る**べし。視聴すでに心に恥じざれば、すなわち人もまた服せん。」晩録169条

…自分が言っている言葉は客観的に自分の耳で聴く。自分の目で視ること。…

? 自分の言葉や行動に**責任**を持て、役割を**自覚**すること。

「言を慎む処、即ち行を慎む処なり」186条

血気に老少ありて、志気には老少なし」後録24条

明日ありと思う心の仇桜、夜半に嵐の吹かぬものは